











※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費事業
 【地】:地域振興局長の要望・提案反映事業


健康福祉部


事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎ 新型コロナウイルス感染症への対応								
【創】 1 新型コロナウイルス感染症対策事業費(医療分) [050203][050301][050302] [050402][050701][050801] [050901][051001][051201]  医療政策課 医師・看護人材確保対策課 地域福祉課 保健・疾病対策課 感染症対策課 介護支援課 障がい者支援課 薬事管理課	県民の命と健康を守るため、適切に診療・検査・療養が行えるよう医療・検査体制を確保します。 1 医療体制の確保 ・病床確保のため、患者受入医療機関に病床確保料を補助 ・軽症者等が療養するための宿泊療養施設の設置・運営 【新】 ・宿泊療養者等に対する心のケアを実施 【新】 ・休業を余儀なくされた医療機関等の再開等に係る経費を補助 ・医療従事者が感染した場合などの応援職員派遣に係る経費を補助 ・コロナ対応の医療従事者のための宿泊施設確保費用を補助 ・コロナ対応に係る医療従事者への特殊勤務手当支給を支援 2 検査体制の確保 ・検査に必要な診察と検体の採取を集中的に行う「外来・検査センター」の設置・運営 ・感染症法に基づく行政検査の実施 ・高齢者施設等が実施する自主検査費用を補助 3 ワクチン接種体制の整備 ・専門的事項に係るコールセンターの設置及び接種体制構築に関する各種調整事務の実施 (一部 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金活用事業) <table border="1" data-bbox="571 1212 1516 1276"> <tr> <td>R3予算</td> <td>16,262,670</td> <td>R2当初 [R2.4月補正等]</td> <td>0 [40,891,491]</td> </tr> </table>				R3予算	16,262,670	R2当初 [R2.4月補正等]	0 [40,891,491]
R3予算	16,262,670	R2当初 [R2.4月補正等]	0 [40,891,491]					
【創】 2 新型コロナウイルス感染症対策事業費(福祉分) [050402][050901][051001]  地域福祉課 介護支援課 障がい者支援課	感染防止対策を徹底し、コロナ禍においても必要なサービスが提供できるよう福祉施設等を支援します。 ・施設内の消毒費用や、感染者等への対応により帰宅できない職員の宿泊費用等、サービス継続に必要ななかり増し経費を補助 ・感染が発生した施設への応援職員派遣に係る経費を補助 ・高齢者施設内の生活空間等の区分けを行うゾーニング環境の整備に係る経費を補助 (一部 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、地域医療介護総合確保基金活用事業) <table border="1" data-bbox="571 1676 1516 1740"> <tr> <td>R3予算</td> <td>906,390</td> <td>R2当初 [R2.4月補正等]</td> <td>0 [11,454,414]</td> </tr> </table>				R3予算	906,390	R2当初 [R2.4月補正等]	0 [11,454,414]
R3予算	906,390	R2当初 [R2.4月補正等]	0 [11,454,414]					
3 新型コロナウイルス感染症対策事業費(生活支援分) [050402]   地域福祉課	県民の命と暮らしを守るため、生活に困窮する方への生活支援を強化します。 ・離職や失業等により生活に困窮する方に対する適切な自立支援を行うため、「まいさぼ」の相談体制を強化 ・休業等に伴う収入減少により住居を失うおそれが生じている者に対して、住居確保給付金を支給 (一部 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業) <table border="1" data-bbox="571 2075 1516 2139"> <tr> <td>R3予算</td> <td>44,803</td> <td>R2当初 [R2.4月補正等]</td> <td>0 [6,353,891]</td> </tr> </table>				R3予算	44,803	R2当初 [R2.4月補正等]	0 [6,353,891]
R3予算	44,803	R2当初 [R2.4月補正等]	0 [6,353,891]					




事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎ 健康長寿No.1を目指して								
4 信州ACE(エース)プロジェクト推進事業費 [050501][050701] [050901]  健康増進課 保健・疾病対策課 介護支援課	<p>県民の健康課題を「見える化」し、市町村・保険者等が行う保健事業や企業の健康づくりの取組を支援するとともに、県民の生活習慣の改善に向け、運動(A)、健診(C)、食(E)に係る情報発信・環境整備を実施します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 信州ACE(エース)プロジェクト普及・発信 <ul style="list-style-type: none"> メディアやSNS等を活用した広報や、企業等と連携した普及啓発を実施するほか、継続的、意欲的に健康づくりに取り組んだ企業を表彰し、全県に発信 働き盛りの健康づくり支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 保険者等と協働した働き盛り世代対象の事業所対抗ウォーキング、地域、職域が連携した運動習慣定着促進の取組の支援により企業の健康経営を促進 健康に配慮した食環境整備事業 <ul style="list-style-type: none"> 家庭での食生活改善に加え、外食や持ち帰り弁当などを利用した場合にも健康に配慮した食事が選択できる環境づくり等を推進 ライフステージ別課題に応じた生活習慣改善実践事業 <ul style="list-style-type: none"> 県内で栄養・食生活を専門に学ぶ大学生による同世代への生活習慣改善の取組や、健康ボランティアによる普及啓発を実施 健康ボランティア活動強化事業 <ul style="list-style-type: none"> 地域における健康づくりの担い手である健康ボランティアを養成 フレイル予防総合推進事業 <ul style="list-style-type: none"> フレイル(加齢とともに筋力や認知機能等が低下し、生活機能障害・要介護状態などの危険性が高くなった状態)予防を推進するため、市町村等におけるフレイル予防プログラムの導入や高齢者の保健事業と介護予防の一体的な取組を支援 国民健康保険市町村支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 国保データベース(KDB)等を活用し、市町村国保における健康課題を明らかにするとともに、市町村保健事業の効果的かつ効率的な実施を支援 <p>*健康づくりのために運動に関する取組を行っている者の割合:71.5%(2019年度) →維持・向上(2021年度) *特定健診受診率:56.0%(2016年度)→62.0%(公表値)(2021年度) *健康づくりのために食生活に関する取組を行っている者の割合:88.2%(2019年度) →維持・向上(2021年度) *要介護(要支援)認定率の全国順位(低い順)(調整済み認定率): 全国2位13.9%(2020年3月)→全国上位を維持(2022年3月)</p> <table border="1" data-bbox="570 1843 1529 1905"> <tr> <td>R3予算</td> <td>39,344</td> <td>R2当初</td> <td>30,605</td> </tr> </table>				R3予算	39,344	R2当初	30,605
R3予算	39,344	R2当初	30,605					



<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>								
<p>◎ 医療・福祉人材の確保・養成</p>									
<p>5 医師確保等総合対策事業費 [050301]</p>  	<p>医師の不足や地域・診療科偏在を解消するため、地方回帰の流れを捉えた医師確保体制の充実や働き方改革の更なる推進により、医師の確保・養成・県内定着率の向上を図るとともに、医師不足病院への支援等を行います。</p> <p>【拡】1 ドクターバンク事業 ・地方回帰の流れを捉えた大都市圏からの即戦力医師の確保</p> <p>2 信州医師確保総合支援センター事業 ・即戦力医師の確保、医学生修学資金貸与者のキャリア形成の支援</p> <p>3 医学生修学資金等貸与事業 ・将来県内で勤務しようとする医学生等に修学資金等を貸与</p> <p>4 地域医療人材ネットワーク構築支援事業 ・修学資金貸与医師を地域医療人材拠点病院等から医師不足病院等へ派遣するとともに、派遣医師の教育・勤務環境の整備等を充実</p> <p>5 産科医等確保事業 ・産科医等を確保するため、産科医に支給する手当等に支援</p> <p>【拡】6 専門医支援事業 ・幅広い医療を提供できる人材の確保のため、総合診療専門医を取得し将来県内で勤務する医師に資金を貸与</p> <p>【拡】7 医師研究資金貸与事業 ・新型コロナウイルス感染症患者対応を行える人材の確保のため、県外から移住する呼吸器内科医に資金を貸与</p> <p>8 医師の勤務環境改善支援事業 ・2024年の医師の時間外労働上限規制に向け、チーム医療やICT化の推進による働き方改革に取り組む医療機関を支援 ・女性医師に対するキャリア形成支援等を総合的に実施</p> <p>【新】9 タスク・シフト等推進事業 ・コメディカル対象のタスクシフト等に向けた能力向上の研修会を開催</p> <p>*人口10万人当たり医師数:233人(2018年)→242人(2021年) (一部 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、地域医療介護総合確保基金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="570 1288 1529 1356"> <tr> <td>医師・看護人材確保対策課</td> <td>R3予算</td> <td>1,059,641</td> <td>R2当初 [R2.11月補正]</td> <td>698,194 [91,200]</td> </tr> </table>				医師・看護人材確保対策課	R3予算	1,059,641	R2当初 [R2.11月補正]	698,194 [91,200]
医師・看護人材確保対策課	R3予算	1,059,641	R2当初 [R2.11月補正]	698,194 [91,200]					
<p>6 看護職員確保対策事業費 [050302]</p>  	<p>看護職員を確保するため、看護職員の新規養成及び県内就業の定着・促進を支援します。</p> <p>【拡】1 看護職員修学資金貸与事業 ・民間等の看護師等学校養成所の学生を対象に修学資金を貸与</p> <p>2 看護師等養成所運営費補助・施設整備事業 ・看護師等養成所の運営費及び施設整備に対して支援</p> <p>3 プラチナナースのセカンドキャリア支援事業 ・定年退職者など豊富な経験を有する看護職員(プラチナナース)の再就業に向けた研修やマッチングを実施</p> <p>4 看護人材育成推進事業 ・看護師等学校養成所の関係者を集めた連絡会において、看護人材養成体制の状況を把握し、人材交流を含めた中長期的な人材養成体制の方向性等について研究</p> <p>*人口10万人当たり就業看護職員数: 1,436.9人(2018年度)→1,436.9人(2021年度) *病院勤務(常勤)の看護職員の離職率:9.3%(2019年度)→9.2%以下(2021年度) *県内看護師等学校養成所新卒者における 県内就業率:83.20%(2019年度)→82.69%以上(2021年度) *看護師国家試験合格率:98.00%(2019年度)→97.92%以上(2021年度) (一部 地域医療介護総合確保基金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="570 2075 1529 2137"> <tr> <td>医師・看護人材確保対策課</td> <td>R3予算</td> <td>702,378</td> <td>R2当初 [R2.9月補正]</td> <td>900,201 [△4,300]</td> </tr> </table>				医師・看護人材確保対策課	R3予算	702,378	R2当初 [R2.9月補正]	900,201 [△4,300]
医師・看護人材確保対策課	R3予算	702,378	R2当初 [R2.9月補正]	900,201 [△4,300]					





事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
7 福祉・介護人材確保対策事業費 [050401][050902]   地域福祉課 介護支援課	<p>介護分野の人材不足の解消を図るため、コロナ禍による求職者や新卒者をはじめとする多様な人材の入職促進、入職した福祉・介護人材の資質向上及び定着支援・離職防止の取組を実施します。</p> <p>1 入職の促進</p> <p>【拡】・介護職を目指す福祉系高校生や、公的職業訓練等を受講し、他業種等から介護職を目指す者に対して修学資金等を貸付け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・求職者の希望や適性に合った施設への派遣就労によるマッチングと資格取得を併せて支援 <p>【拡】・若者や県外からの移住者等の求職者獲得等を目的としたオンライン版職場説明会を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人介護人材の受入促進のため、日本語学習や介護技術の習得を支援 <p>【新】・市町村が地域の実情に応じて実施する介護人材確保に向けた取組を支援</p> <p>2 資質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新任、中堅、リーダー、管理者といった段階ごとに共通して求められる資質・能力の習得を目的とした福祉職員生涯研修を実施 ・職員のキャリアアップや資質の向上、訪問介護員養成等のため、介護技術等に関する研修を介護事業所へ訪問して実施 ・資格取得を支援するため、介護事業者が負担する介護職員初任者研修や実務者研修の受講費用を助成 <p>3 定着支援・離職防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームケアを推進するため、介護助手等多様な人材の活用や多職種連携に取り組む介護事業所を支援 ・介護事業所の職場環境改善等を図るため、アドバイザーの派遣や人材確保・定着支援セミナーを実施 ・介護事業所の生産性向上や職員の負担軽減を図り、イメージアップにつなげるため、介護ロボットやICTの導入を支援 			
	<p>*中高生等のための出前講座受講者数:3,000人(2021年度) *認知症介護従事者研修修了者数:825人(2021年度) (一部 地域医療介護総合確保基金活用事業)</p>			
	R3予算	363,062	R2当初	324,178






事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)		
◎ 医療・介護提供体制の充実			
<p>8 地域医療介護総合確保事業費(一部再掲) [050201][050203] [050301][050302] [050401][050402] [050701][050702][050703][050704] [050801][050901][050902][051001] [051201]</p>  <p>健康福祉政策課 医療政策課 医師・看護人材確保対策課 地域福祉課 保健・疾病対策課 介護支援課 障がい者支援課 薬事管理課</p>	<p>団塊の世代が全て75歳以上となる2025年に向け、地域医療構想・高齢者プランを推進し、できる限り住み慣れた地域で安心して医療・介護サービスが受けられる環境を整備するため、地域医療介護総合確保基金を活用し、医療機能の分化・連携及び必要な施設・設備の整備等、医療・介護サービス提供体制の確保・充実を図ります。</p> <p>1 病床機能分化・連携事業 【拡】医療機関の施設・設備整備等を支援するほか、新たな病床機能の分化・連携への取組を支援 ・圏域間連携による医療提供体制の充実を図るため、基幹的な役割を担う医療機関の設備整備等を支援 ・地域医療人材拠点病院等が医師不足病院を支援する体制を構築 ・地域医療構想の達成に向けた協議を行うため、地域医療構想調整会議を開催するほか、県民啓発のためのシンポジウムを開催</p> <p>2 在宅医療推進事業 ・往診や在宅看取りに係るオンコール体制の整備に必要な費用等を支援 ・看護師の資質向上研修を実施</p> <p>【拡】3 介護施設等整備事業 ・認知症グループホームや小規模多機能型施設などの地域密着型施設の創設や、施設における看取り環境の整備費等を助成 ・特別養護老人ホーム等の円滑な開設等に必要な経費を助成 ・施設の大規模修繕と併せて行う介護ロボット・ICTの導入経費を助成 ・福利厚生の実施を図るため、介護職員の宿舍整備費を助成 ・高齢者施設内の生活空間等の区分けを行うゾーニング環境の整備費を助成</p> <p>【拡】4 医療従事者確保・養成事業 26ページ「5 医師確保等総合対策事業費」及び「6 看護職員確保対策事業費」の再掲</p> <p>5 介護従事者確保事業 27ページ「7 福祉・介護人材確保対策事業費」の再掲</p> <p>6 薬剤師復職・就業支援事業 ・薬剤師の確保を図るため、病院・薬局等と連携した実務研修会や相談会等を実施し、円滑な就業を支援</p>	(地域医療介護総合確保基金活用事業)	
R3予算	4,306,314	R2当初 [R2.11月補正]	3,012,242 [91,200]





事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)		
◎ 地域包括ケア体制の推進			
9 地域包括ケア体制推進事業費 [050901] 	<p>高齢者が住み慣れた自宅や地域で安心して暮らし続けられる「地域包括ケア体制」を推進します。</p> <p>1 地域包括ケア構築推進事業</p> <p>【新】・高齢者が安心して地域で暮らしていけるよう、地域にある介護事業所や配食・移送等の生活支援サービス、通いの場の情報などが一目でわかる「地域包括ケア見える化マップ」をモデル市町村と協働して作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全日常生活圏域の地域包括ケア体制構築状況を可視化し、目標を持って取り組めるよう調査を実施 ・専門職等で構成する支援チームの派遣・協働により、市町村における取組を、それぞれの課題に応じて伴走型で支援 <p>【拡】・24時間在宅ケアサービスに加え、居宅への訪問や施設への通所、宿泊を可能とする多機能型サービスの普及・展開を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域の介護・生活支援サービスの確保のための研修会の開催や、事業所の体制整備等に取り組む市町村に対して支援 <p>2 生活支援・介護予防推進サポート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の社会参加等を促進する就労的活動支援コーディネーターの資質向上に向けた研修会を開催 ・市町村における介護予防・日常生活支援総合事業の取組充実のため、事例集の作成やアドバイザー派遣を実施 ・体操教室等へのリハビリテーション専門職の派遣や研修等により、「住民主体の通いの場」の充実を支援 ・市町村において効果的な介護予防事業を展開するため、フレイル予防等に関する知識等の習得を目指す研修会を開催 <p>【新】3 高齢者福祉施設災害等対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年の災害を踏まえ、高齢者施設が実効性のある非常災害対策計画及び事業継続計画(BCP)を策定するための研修や個別相談を実施する市町村を支援 <p>*要介護(要支援)認定者のうち自宅又は地域で暮らしながら介護サービスを受けている者の割合:82.7%(2020年2月)→上昇(2022年2月) *要介護(要支援)認定率の全国順位(低い順)(調整済み認定率): 全国2位13.9%(2020年3月)→全国上位を維持(2022年3月) (一部 地域医療介護総合確保基金活用事業)</p>		
介護支援課	R3予算	32,105	R2当初 28,208





事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)											
◎ 健康を守る疾病対策の推進												
10 がん対策総合推進事業費 [050702] 	がん対策を推進するため、がんの予防、早期発見から治療、就労支援まで広範にわたる対策を総合的に実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・がん予防、がん医療の向上を目的とした全国がん登録の実施 ・「がんと向き合う週間」を中心に、がん検診の受診促進を県民運動として推進するための普及啓発活動の実施 ・地域がん診療連携拠点病院等の機能強化を目的とした運営費等への補助 ・がん治療を行う医療機関における施設整備、医療機器購入に対する補助 ・社会保険労務士によるがん患者の就労相談体制の整備 <p style="text-align: center;">にんよう</p> 【新】 ・小児・AYA※1世代がん患者等妊孕性※2温存治療費の助成 <small>※1 AYA・・・Adolescent and Young Adult(思春期・若年成人)の略</small> <small>※2 妊孕性・・・男女問わず「妊娠するための力」の意味</small>											
保健・疾病対策課	(一部 地域医療介護総合確保基金活用事業) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R3予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">192,687</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R2当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">166,446</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">[債務負担行為額]</td> <td style="text-align: center;">[469]</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				R3予算	192,687	R2当初	166,446	[債務負担行為額]	[469]		
R3予算	192,687	R2当初	166,446									
[債務負担行為額]	[469]											
11 精神医療対策事業費 [050704] 	精神障がいのある人が地域で安心して自分らしい暮らしができるよう、適切な医療や相談支援を受けられる体制の整備や医療費の軽減措置等の支援を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・地方精神保健福祉審議会、精神医療審査会の開催 ・自立支援医療費(精神通院医療費)の公費負担 ・災害派遣精神医療チーム(DPAT)体制の整備 ・てんかん医療提供体制の整備 											
保健・疾病対策課	(一部 地域医療介護総合確保基金活用事業) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R3予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">2,953,795</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R2当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">2,982,694</td> </tr> </table>				R3予算	2,953,795	R2当初	2,982,694				
R3予算	2,953,795	R2当初	2,982,694									
12 認知症施策総合推進事業費 [050704] 	認知症の人ができる限り住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療・介護・福祉の充実と連携による総合的な支援を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症疾患医療センターの整備 ・認知症施策推進懇談会の開催 ・医療従事者向け認知症対応力向上研修の実施 ・若年性認知症コーディネーターの配置 											
保健・疾病対策課	(一部 地域医療介護総合確保基金活用事業) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R3予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">68,273</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R2当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">68,281</td> </tr> </table>				R3予算	68,273	R2当初	68,281				
R3予算	68,273	R2当初	68,281									



事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)								
◎ 社会保障に係る必要経費の確保									
13 国民健康保険運営安定化等 事業費 [050601] 	<p>県が市町村と国民健康保険の運営を担い、その安定的な財政運営と効率的な事業の確保を図るとともに、市町村の保健事業を支援し、医療費適正化を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 国民健康保険基盤安定事業負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・低所得者等の保険料(税)軽減措置に対する費用負担 国民健康保険特別会計繰出金 <ul style="list-style-type: none"> ・保険給付費の公費負担等に要する費用の繰出し ・高額な医療費による財政リスク軽減に要する費用の繰出し ・特定健康診査、特定保健指導の実施に要する費用の繰出し 国民健康保険市町村保健事業支援 <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病性腎症重症化予防に関する取組が薄い小規模市町村に対するアドバイザーの派遣 ・国保加入を控えた定年前の健保被保険者等へ健康情報の提供 【新】・国保ヘルスアップ支援員等による国保データベース(KDB)を活用した市町村国保の保健事業支援 【新】・糖尿病等の生活習慣病治療中断者への受診勧奨や適正服薬指導における薬剤師等の専門職と連携した取組を支援 <p>*市町村保険料(税)収納率:95.15%(2019年度)→前年度以上(2021年度) *糖尿病等の重症化予防の取組実施市町村数:73(2019年度)→77(2021年度) *保険者努力支援制度(都道府県分)全国順位: 33位(2018年度)→前年度以上(2021年度) *保険者努力支援制度(市町村分)全国順位: 19位(2018年度)→前年度以上(2021年度)</p> <table border="1" data-bbox="570 1223 1529 1292"> <tr> <td>国民健康保険室</td> <td>R3予算</td> <td>17,501,633</td> <td>R2当初</td> <td>17,346,188</td> </tr> </table>				国民健康保険室	R3予算	17,501,633	R2当初	17,346,188
国民健康保険室	R3予算	17,501,633	R2当初	17,346,188					
14 後期高齢者医療支援事業費 [050602] 	<p>後期高齢者医療広域連合と市町村が行う後期高齢者医療制度の運営について支援し、持続的な運営を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 後期高齢者医療給付費県費負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者医療広域連合が行う療養の給付等に対する費用負担 後期高齢者医療保険基盤安定事業負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村が行う低所得者等の保険料軽減措置に対する費用負担 財政安定化基金運営事業 <ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者医療広域連合に対する保険料の増加抑制を図るための資金交付等 <p>*歯科健診受診率:15.2%(2019年度)→前年度以上(2021年度) *高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施取組市町村数:60市町村(2021年度)</p> <table border="1" data-bbox="570 1786 1529 1848"> <tr> <td>国民健康保険室</td> <td>R3予算</td> <td>28,550,136</td> <td>R2当初 [R2.9月補正等]</td> <td>27,349,833 [△106]</td> </tr> </table>				国民健康保険室	R3予算	28,550,136	R2当初 [R2.9月補正等]	27,349,833 [△106]
国民健康保険室	R3予算	28,550,136	R2当初 [R2.9月補正等]	27,349,833 [△106]					





事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)					
15 介護給付費負担金交付事業費 [050901] 	市町村の介護給付及び予防給付に要する費用の一部を定率で負担し、介護保険財政の安定的な運営を図ります。 ・施設等サービスに係る給付費の17.5% ・居宅等サービスに係る給付費の12.5%	介護支援課		R3予算	27,759,089	R2当初	27,536,597
		健康福祉政策課		R3予算	4,268,021	R2当初	4,231,774
16 福祉医療費給付事業費 [050102]  	乳幼児等、障がい者、ひとり親家庭等の経済的負担を軽減し、福祉の向上を図るため、市町村が行う医療費助成事業を支援します。 令和3年8月からは、中学校卒業までの柔道整復施術療養費に現物給付方式を導入するとともに、精神障がい2級の方の通院補助対象を全診療科に拡大し、制度の充実を図ります。 1 福祉医療費給付事業補助金 ・市町村が行う乳幼児等、障がい者、ひとり親家庭等に対する医療費自己負担分への助成に要する経費に対して補助金を交付(補助率1/2) 2 国民健康保険特別会計繰出金 ・中学校卒業までの子どもの医療費の現物給付化により生じる国民健康保険国庫負担金等の減額調整額相当額を繰出し	健康福祉政策課		R3予算	4,268,021	R2当初	4,231,774
		保健・疾病対策課		R3予算	61,919	R2当初	55,945
◎ 自殺対策の強化・推進							
17 自殺対策推進事業費 [050704] 	「誰も自殺に追い込まれることのない信州」を実現するため、市町村、関係機関、民間団体等と連携し、自殺対策を推進します。 【新】・高校生～一般向けハンカチ型リーフレットの作成 【新】・マスメディアを活用した自殺対策の啓発 ・総合相談会(一般・被災者向け)の開催 ・中学生向け御守り型リーフレットの作成 ・弁護士会と連携した「くらしと健康の相談会」の開催 ・地域の自殺対策で重要な役割を果たす人材養成のための研修会の開催 ・自殺予防週間(9/10～16)及び自殺対策強化月間(3月)を中心とした普及啓発の実施 ・精神科医と内科医等のかかりつけ医による連携検討会の実施 ・自殺対策に取り組む市町村、民間団体等への助成 ・自殺未遂者支援を行う救急告示医療機関等への助成 ・「長野県自殺対策推進センター」における市町村計画の推進及び進捗管理の支援 等	保健・疾病対策課		R3予算	61,919	R2当初	55,945
		保健・疾病対策課		R3予算	61,919	R2当初	55,945

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
18 困難を抱える子どもへの動物介在活動による支援事業費 [051103] 	動物とのふれあいや世話体験等を通じて、不登校など困難を抱える子どもを支援する事業を動物愛護センターから地域へ展開します。 ・動物愛護センターと市町村、支援団体等との共催の動物介在活動を県内各地で実施 ・地域での取組の基盤づくり、人材育成 ・支援団体を核とした地域での動物介在活動の実施	*参加した児童生徒の人数:45人(2019年度)→40人を上回る(2021年度)				
		食品・生活衛生課	R3予算	10,469	R2当初	8,655
		◎ 食品・医薬品等の安全確保				
19 食品衛生監視指導事業費 [051102] 	飲食に起因する危害の発生を未然に防止するため、食品関係施設への監視指導やHACCPに沿った衛生管理に関する助言等を実施し、県内で製造・加工される食品の安全性をより高め、県民の食生活の更なる向上を図ります。 ・広域食品衛生監視専門班及び保健福祉事務所食品衛生監視員による監視指導 ・HACCPに沿った衛生管理に関する助言、指導 ・食品衛生推進員による食品関係業者に対する助言等	*食品関係施設への監視指導実施率:116.2%(2019年度)→100.0%(2021年度)				
		食品・生活衛生課	R3予算	20,698	R2当初	23,461
		20 医薬品等監視指導事業費 [051201] 	医薬品等の品質、有効性及び安全性を確保するため、医薬品等の製造販売業者・製造業者・販売業者への監視指導を実施するとともに、資格者の確保及び資質向上を図り、薬局・病院・診療所における医薬品等の適正な取扱いを目指します。 ・薬事監視員による許認可及び監視指導を実施 ・事業者の資質向上を図るための研修会を開催	*薬事監視実施率:30%以上(2021年度)		
薬事管理課	R3予算			18,454	R2当初	15,464
◎ 「逃げ遅れゼロ」に向けた災害対策						
【新】 21 「逃げ遅れゼロ」に向けた災害対策事業費 [050103]  	台風等の大雨による河川の氾濫等により浸水が想定される浸水想定区域に立地する社会福祉施設等において、「逃げ遅れゼロ」を目指すため、実態を調査し、施設ごとの必要な対策の立案と実施に向けた支援を行います。 ・県内の浸水想定区域内に立地する社会福祉施設等の実態調査 ・調査結果を踏まえた、各施設の安全確保対策の支援	*対策立案率:100%(2023年度) *対策実施率:30%以上(2023年度)				
		健康福祉政策課	R3予算	3,972	R2当初	0

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 障がい者が暮らしやすい地域づくり				
22 障がい者共生社会づくり体制整備事業費 [051003]  	障がいを理由とする差別の解消や障がい者の権利擁護等を推進し、障がいの有無にかかわらず誰もが地域で安心して暮らすことのできる社会の実現に向けた体制を整備します。 1 障がい者共生社会づくり体制整備事業 【拡】 ・障がいを理由とする差別に関する相談対応と解決に向けた調査を実施 【拡】 ・「合理的配慮」や「不当な差別的取扱いの禁止」への理解に向けて、障がい者団体、事業所や教育機関等を対象とする出前講座を実施 ・障がい者が気軽に相談できる障がい者団体によるピアサポートを実施 2 障がい者虐待防止対策支援事業 ・障がい者権利擁護(虐待防止)センターによる障がい者虐待に関する相談対応、関係機関との連絡調整や出前講座の実施 ・障がい者の権利擁護に関する認識強化や支援技術向上に向けて、事業所や市町村等を対象とした研修の実施 3 信州あいサポート運動推進事業 ・障がい者への配慮や手助けを積極的に行う「あいサポーター」を養成 ・周囲に援助や配慮を周知することができる「ヘルプマーク」を普及・啓発			
障がい者支援課	*虐待防止研修出席法人数の割合: 71.2%(2019年度)→前年度実績以上(2021年度)			
	R3予算	18,929	R2当初	16,373
23 障がい者就労支援事業費 [051002]  	障がい者の地域で経済的に安定した生活を支援するため、障がい者の工賃向上への支援や企業等への就労を促進します。 1 福祉就労強化事業 ・障がい者就労施設が地域と連携を促進させるコーディネーターを配置 ・障がい者就労施設と農業分野のマッチングを強化 ・障がい者の就労機会の確保や工賃確保に資するモデル的な取組に対して助成 2 福祉連携とOJTによる障がい者の就労促進事業 ・職場実習を支援する推進員の派遣や職場実習に係る経費を助成 ・障がい者就労支援機関とのコーディネートを実施 3 障がい者ITサポートセンター運営事業 ・ITを活用した就労を促進するためのテレワーク普及促進のセミナー等を実施 4 ステップアップオフィス事業 ・知的・精神障がい者をチャレンジ雇用職員として雇用し、障がい者活躍サポーターによる個別支援により、職場定着と一般就労を支援			
障がい者支援課	*就労継続支援B型事業所の月額平均工賃実績: 15,970円(2019年度)→2019年度実績以上(2021年度)			
	R3予算	126,843	R2当初	117,832

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 福祉を支える体制の充実				
24 長野県社会福祉協議会活動支援事業費 [050401]   地域福祉課	住民参加の地域福祉活動を推進し、県民の福祉の向上を図るため、長野県社会福祉協議会が実施する社会福祉事業等に対し助成します。 また、災害時の住民支え合い体制の整備や生活困窮者等の就労や住まい確保の支援を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> 福祉サービスの利用手続き、日常的な金銭管理等の援助 福祉サービスに関する苦情解決 生活福祉資金の貸付け ボランティア活動、住民支え合い活動の支援 災害時における福祉支援体制の強化 【創】・災害時住民支え合いマップづくりの促進 ・就労・住居の確保に向けた身元保証、入居保証 	*「災害時住民支え合いマップ」の作成率:100%(2021年度)		
R3予算	229,200	R2当初 [R2.4月補正等]	227,758 [6,266,290]	
◎ 社会的援護の促進				
25 信州パーソナル・サポート事業費(一部再掲) [050402]   地域福祉課	生活に困窮している方の自立を促進するため、一人ひとりの状況に合わせた包括的支援を推進します。 <ol style="list-style-type: none"> 自立相談支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者の相談にワンストップ型で対応し、生活や就労を支援 新型コロナウイルス感染症に対応するため人員体制を強化 住居確保給付金事業 <ul style="list-style-type: none"> 休業等に伴う収入減少により住居を失うおそれが生じている者に家賃相当額を一定期間支給 就労準備支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 一般就労に必要な生活習慣の改善や基礎能力の形成を支援 一時生活支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 住居のない生活困窮者に緊急一時的に食事や宿泊場所を提供 家計改善支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 家計に課題を抱える生活困窮者の家計改善を支援 研修等従事者スキルアップ事業 <ul style="list-style-type: none"> 市町村や相談支援機関の職員の支援技術向上を図る研修を実施 生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 生活困窮家庭を訪問し学習や生活習慣の改善等を支援(実施予定 18地域→20地域) 伴走コーディネーターによる自立相談支援の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> アウトリーチ等により寄り添いながら生活課題の解決を支援 生活困窮者の「絆」再生等事業 <ul style="list-style-type: none"> NPO等民間支援団体が実施する生活困窮者等の居場所確保や交流事業に対して補助 【新】10 ひきこもり支援連絡協議会(仮称)事業 <ul style="list-style-type: none"> 今後のひきこもり支援のあり方や体制整備等について協議 	*県の生活就労支援センター(まいさぼ)の支援による就労・増収者数: 139人(2021年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)		
R3予算	228,483	R2当初 [R2.4月補正等]	187,940 [48,463]	

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 人生二毛作社会の実現				
26 人生二毛作社会推進事業費 [050502] 	シニア世代が、培ってきた豊富な知識と経験を社会参加や仕事で活かし、地域の担い手として元気に活躍できる「人生二毛作社会」を実現するため、長野県長寿社会開発センターによる生きがいづくりの機会の創出やシニア活動推進コーディネーターによるシニアが地域で活躍できる仕組みづくりを支援します。 1 長野県長寿社会開発センター運営事業補助金 ・シニア大学の運営、信州ねんりんピックの開催、全国福祉祭への選手派遣による生きがいづくりの機会の創出 2 人生二毛作社会推進事業 ・シニア活動推進コーディネーターによる支援(相談窓口機能、ネットワーク会議の開催、シニアの活躍の場の提供、社会参加の普及啓発)			
健康増進課	*シニア大学卒業後のボランティア活動・市民活動実施(予定)率: 38.8%(2019年度)→44.2%(2021年度)			
	R3予算	120,109	R2当初	122,132
◎ 妊娠・出産の安心向上				
27 母子保健等推進事業費 [050701] 	安心して妊娠・出産できる環境を整備するとともに子どもの健全育成を図るため、市町村の母子保健事業に対する支援、不妊治療を行う方や慢性疾病を抱える患者家族等への支援を行います。 ・市町村の母子保健事業への専門的・技術的支援 ・不妊・不育専門相談センターにおける不妊・不育相談の実施 【拡】 ・特定不妊治療を受けている夫婦に対する治療費の一部を助成 ・小児慢性特定疾病に係る医療費の一部を助成 ・小児期から成人期への移行期にある慢性疾病患者に対する支援			
保健・疾病対策課	(一部 安心こども基金活用事業)			
	R3予算	1,176,765	R2当初	845,945

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 障がい者の文化芸術・スポーツ振興				
28 障がい者文化芸術振興事業費 [051002]   障がい者支援課	障がい者の独創的な芸術作品を県民が鑑賞する機会を設け、県民の障がい者に対する理解促進や障がい者の社会参加を促します。 <ul style="list-style-type: none"> ・県内の障がい者による創造性が発揮された芸術作品を結集した展覧会「ザワメキアート展」を開催 ・展覧会の展示風景、作者の創作活動の様子や作品の解説をウェブサイトで発信 	(一部 文化振興基金活用事業)		
	R3予算	9,894	R2当初	14,536
29 障がい者スポーツ振興事業費 [051002]   障がい者支援課	誰もがスポーツに親しめる環境づくりと2028年全国障害者スポーツ大会の本県での開催に向けて、障がい者スポーツの各種大会の開催、競技スポーツの普及、障がい者スポーツの理解促進、指導者養成や競技団体強化等を行います。 <ol style="list-style-type: none"> 障がい者スポーツ振興事業 【拡】・スポーツを通じた共生社会づくりを目指す「パラウェーブNAGANOプロジェクト」の推進(ボッチャ競技大会やEXPO等の開催) 【拡】・2028年全国障害者スポーツ大会に向けて、本県代表選手となる人材の発掘、競技力向上のための活動への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者スポーツ大会(地区大会及び県大会)等を開催 ・東京2020パラリンピック聖火フェスティバルを開催 長野県障がい者スポーツ協会業務支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・(公財)長野県障がい者スポーツ協会の運営費等に対して助成 	*障がい者の主なスポーツ大会、イベント教室等の参加者数: 26,627人(2019年度)→2019年度実績以上(2021年度) (一部 地方創生推進交付金、ふるさと信州寄附金基金、こどもの未来支援基金、福祉基金活用事業)		
	R3予算	114,048	R2当初 [R2.9月補正]	113,128 [△41,049]